令和５年度　板城西小学校研究構想図

学校教育目標　　夢と志をもち「自分育て」をする子どもの育成

～かかわりあいながら「いいちえ」「いいあせ」「いいこころ」で自分を伸ばす子ども～

めざす子ども像
「いいちえ」を求め，「いいあせ」を流し，「いいこころ」を磨く，
自律の力をつけようとする児童

研究主題　分かる楽しさ，できる喜びを実感し，学び方を身に付けた児童の育成
～「振り返りによる学びの積み重ねの活用」と「協働的な学習の充実」を通して～

学習技術・学び方を身に付けた児童

「分かる」「できる」「かわる」「楽しい」授業

国語科の授業づくり

次の学びへ

単元のゴール
付けたい力の獲得

学習計画
（単元計画の工夫）

目的に応じた教材文の読み

読むための目的と
付けたい力の共有

学びの積み重ね

振り返りによる学びの積み重ねの活用

協働的な学習の充実

授業を支える土台

基礎・基本の定着

- 漢字や四則計算等の反復練習（いいちえタイム）
- アウトプット前提の学び
- 教科書・市販ドリルの徹底活用

学習者基点の能動的な深い学びを実現する授業づくり

- 質の高い「問い」を設定する力
- 単元を構想する力
- 生徒指導の三機能を生かした授業づくり